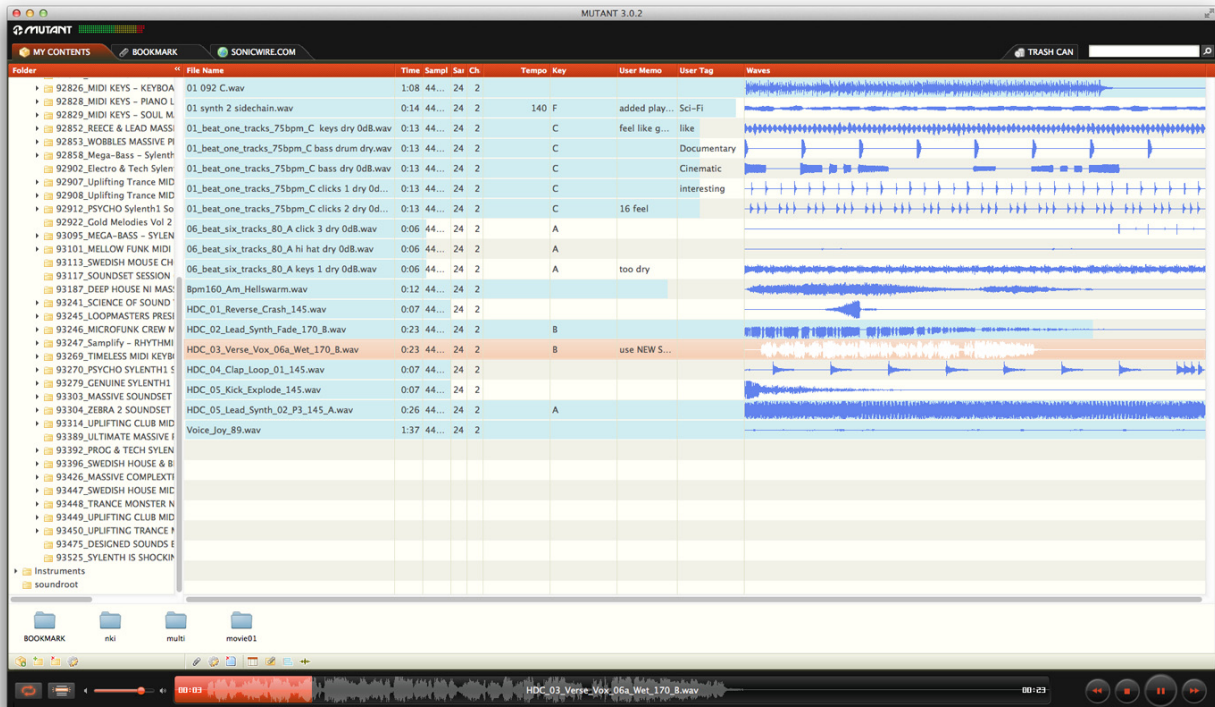




MUTANTについて



● サウンド素材のシームレスな使用をサポートするソフトウェア

MUTANT は、音楽作品とは異なる性質を持つサウンドファイル、" 楽曲制作用のサウンド素材" を、簡単かつ素早く、効率的に一元管理するために生み出されたソフトウェアです。

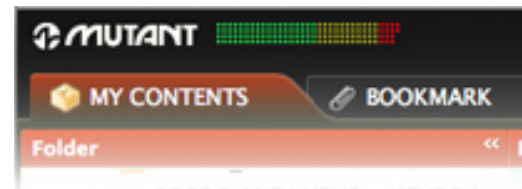
ビット数、サンプリング周波数、拡張子、ACID、Appleloops に含まれるテンポ/キーなどのサウンド情報、波形を表示し、サウンドを試聴しながらスペックを確認、目的のサウンドが見つかったら、制作環境へドラッグ&ドロップですぐに読み込むことが可能です。あとで使いたいサウンドをブックマークしたり、サウンドにまとめてメモ書きを残したり、自由にタグ付けして管理することもできるので、一度探し出したサウンドを見失ってしまうこともありません。SONICWIRE.COM で販売されているダウンロード版効果音素材集『効果音パック』の日本語キーワード表示にも対応しています。

MUTANT の使い方

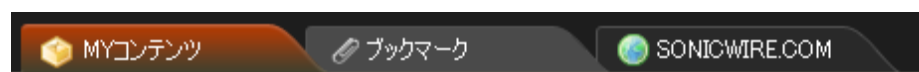
本マニュアルでは、MUTANT (Ver3.0.2.0036) を使って説明します。

● MUTANT ロゴ

MUTANT 画面上部の「MUTANT ロゴ」をクリックすると、「既定のブラウザ」から SONICWIRE サイトへ即座にアクセスできます。



● ページ切替タブ



MY コンテンツ： 「MUTANT」に追加したサウンドを管理します。

ブックマーク： ブックマークしたサウンドを管理します。

SONICWIRE.COM： 「SONICWIRE」に直接アクセスすることによって、サウンド素材の検索・試聴・購入までをスムーズに行うことが可能です。

● サウンド検索

サンプル名や、ユーザメモ、ユーザタグ等に含まれるキーワードより、サウンド検索が可能です。MUTANT の検索機能では、半角全角は区別され、英字の大文字小文字は同じに扱われます。



テキストボックスに適切なキーワードを入力して [虫眼鏡] ボタンをクリックすると、MUTANT に追加してあるサウンドの中から、該当するサウンドのみが「サウンドリスト」に表示されます。

and 検索： 検索語句を「半角スペース」で区切って入力すると、すべての語句を含むファイルが表示されます。

or 検索： 語句の間に、「| (半角の縦線)」を入力すると、2つの語句のうちいずれかを含むファイルが表示されます。

not 検索： 語句の頭に「- (半角ハイフン)」を付けると、その語句を含むファイルは検索結果から除外されます。

● サウンドリスト

ファイル名	フォーマット	タイム	サンプリングレート	サンプル数	テンポ	キー	波形
PHS_128_Abm_BassLoop_001.wav	.wav	0:07	44100	24	120	G#	
PHS_128_Abm_BassLoop_002.wav	.wav	0:07	44100	24	120	G#	
PHS_128_Abm_BassLoop_003.wav	.wav	0:07	44100	24	120	G#	
PHS_128_Abm_BassLoop_004.wav	.wav	0:08	44100	24	120	G#	

「MY コンテンツ」や「ブックマーク」で管理しているサウンドを一覧表示するエリアです。サウンド毎に、「ファイル名」、「フォーマット」、「サンプリングレート」などサウンドファイルに含まれる基本的な情報が自動的に表示されます。空欄の項目は、情報が入っていないことを表します。背景に表示される薄い青色の帯は、サウンドの長さを視覚的に表しています。

表示項目の編集

ファイル名	フォーマット	タイム	サン...	サ...	テンポ	キー	波形
-------	--------	-----	-------	------	-----	----	----

「設定」メニューの[表示設定]>[列]タブにて、リストに表示する項目の表示/非表示/表示順を設定することができます。

ユーザメモ/ユーザタグの編集

サウンド毎に、自由にメモやタグを記入することができます。

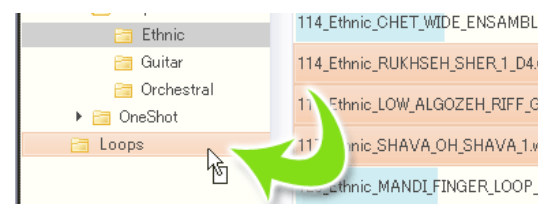
「ユーザメモ」又は「ユーザタグ」を編集したいサウンドを選択（オレンジ色にハイライト表示）した後、編集したい項目のセルをクリック（もしくは、タグはキーボードの"T"、メモは"M"をクリック）すると表示されるテキスト入力ボックスにて編集可能です。

ユーザメモ	ユーザタグ	波形
<input type="text"/>	<input type="text"/>	
		

複数のサウンドを選択した状態で、右クリック（Macの場合は[control]キー+クリック）すると表示されるポップアップメニューの[プロパティ]から、「ユーザメモ」又は「ユーザタグ」をまとめて編集することが可能です。既にメモやタグを入力してあるサウンドファイルが含まれていると、テキスト入力ボックスが青色になります。この状態で、新しいメモやタグをまとめて入力した場合、**上書きとなり、古いメモやタグは消えてしまいます。**

サウンドの移動

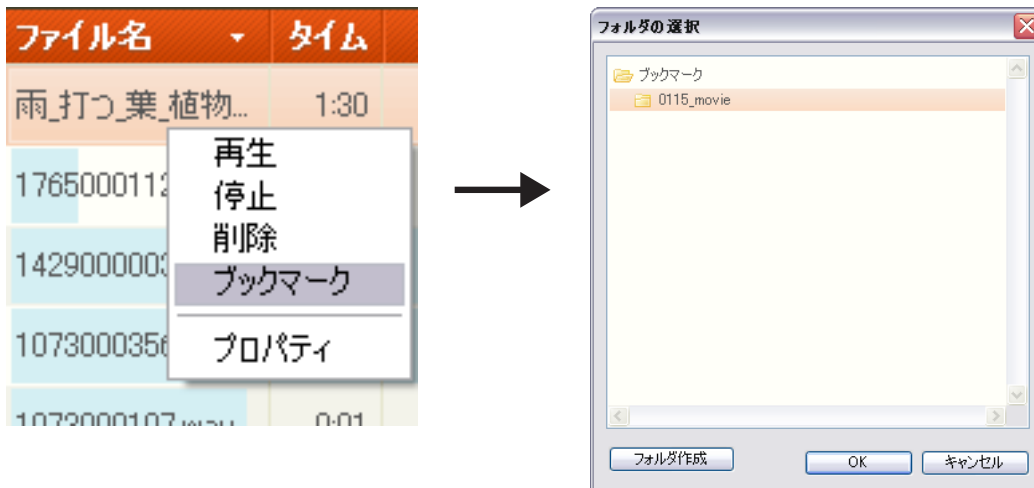
「サウンドリスト」の「サウンドファイル」を、「フォルダツリーの目的のフォルダ」へドラッグ&ドロップすることで、サウンドファイルを移動することが可能です。「サウンドファイル」を別のフォルダへ移動すると、**ハードディスクに保存されている元のサウンドファイルの保存先も変更されます。**



● ブックマーク

ブックマークは、「My コンテンツ」でブックマークしたサウンドファイルを管理する機能です。好みのサウンドごと、楽器ごと、ジャンルごとなど、好きなようにフォルダを作成して、カテゴライズいただくことが可能です。

サウンドのブックマークは、サウンリストから追加したいサウンドを右クリック (Control+クリック) > 「ブックマーク」 から行えます。



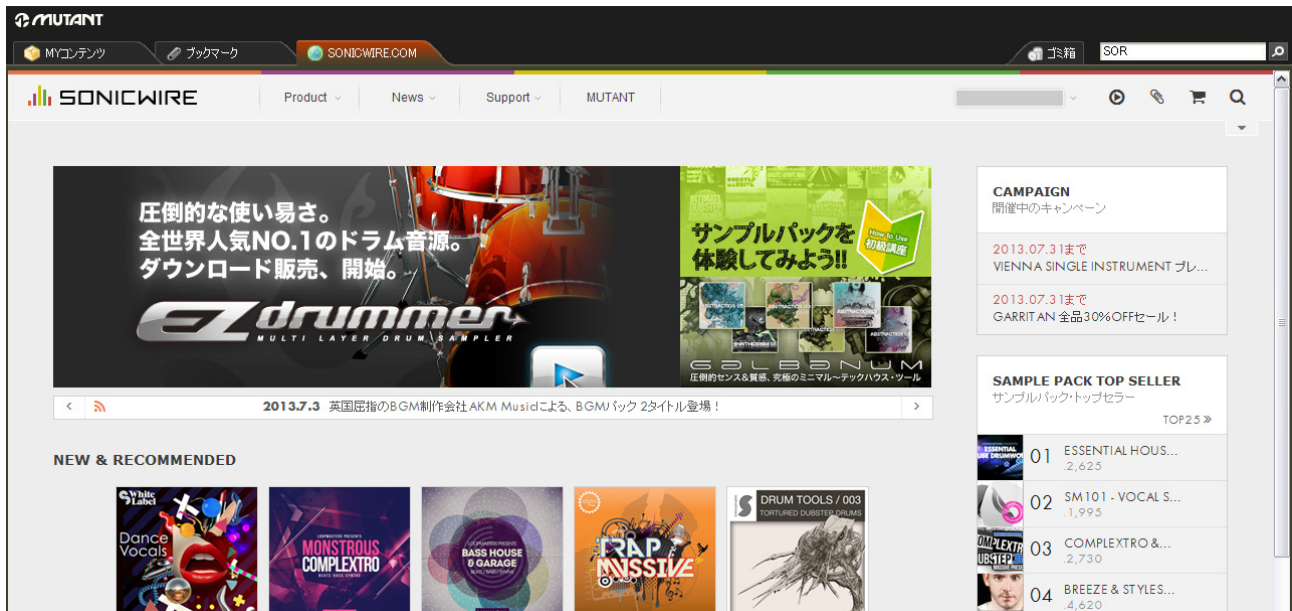
また、ブックマークバーに直接ドラッグ&ドロップすることでも、ブックマークできます。



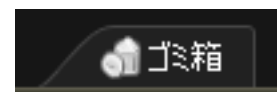
ブックマークバーに登録しておくことで、「My コンテンツ」からブックマークフォルダへの素早いアクセスを実現します。普段「My コンテンツ」で試聴していて、気に入ったサウンドを見つけたら、その場ですぐにブックマークバーにある「ブックマークフォルダ」へサウンドファイルをドラッグ&ドロップしてブックマークしましょう。

● SONICWIRE.COM

「SONICWIRE.COM」タブから、サウンド専門ダウンロード販売サイト SONICWIRE へ、素早くアクセスすることができます。「SONICWIRE」に直接アクセスすることによって、サウンド素材の検索・試聴・購入までをスムーズに行うことが可能です。



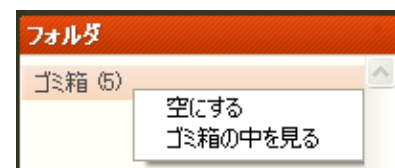
● ゴミ箱



「サウンドリスト」から削除されたサウンドを格納します。

サウンドファイルをハードディスクから削除する

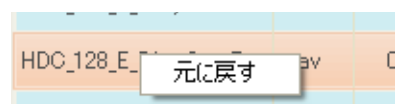
「ゴミ箱」を右クリックして、ポップアップメニューから[空にする]を選択下さい。サウンドを削除すると、元のサウンドファイルがハードディスクから削除されますのでご注意下さい。



※ ポップアップメニューから[ゴミ箱の中を見る]をクリックすると、MUTANTのゴミ箱フォルダをエクスプローラ（Macの場合はFinder）で開きます。

サウンドファイルを元に戻す





ゴミ箱内のサウンドファイルを右クリックして、ポップアップメニューから[元に戻す]を選択下さい。



● フォルダツリー操作ボタン

フォルダリスト（MUTANT 左部のフォルダツリー表示部）内のディレクトリやフォルダに関する操作を行います。









-  **サウンドフォルダの追加：** サウンドが入っているフォルダを「MY コンテンツ」に追加します。フォルダを、フォルダツリーにドラッグ&ドロップして直接追加することもできます。ディレクトリを解除は、フォルダツリーのディレクトリを右クリック > [ディレクトリ解除] から行います。
-  **フォルダ追加：** 選択中のフォルダの中に「新しいフォルダ」を新規作成します。必要に応じてフォルダ名を変更してお使いください。
-  **フォルダ削除：** 選択中のフォルダを削除します。削除したフォルダは、ハードディスクから削除されますのでご注意ください。
-  **プロパティ：** 選択中のディレクトリまたはフォルダ内のサウンド数や容量、最終更新日を表示します。

● サウンドリスト操作ボタン

サウンドリスト（MUTANT 右部のサウンド一覧表示部）内のサウンドやリストの表示形式に関する操作を行います。



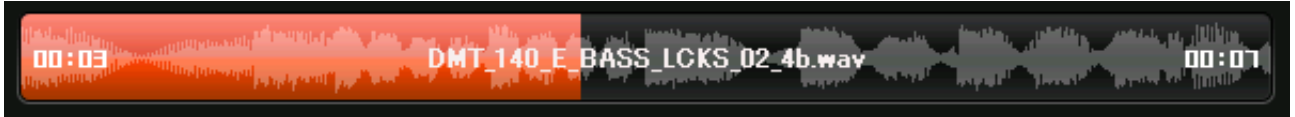
-  **ブックマーク：** 選択中のサウンドをブックマーク登録します。
-  **プロパティ：** 選択中のサウンドのプロパティ画面を表示します。
-  **ファイル削除：** 選択中のサウンドファイルを「ゴミ箱」に入れます（この時点では、サウンドファイルがハードディスクから削除されるわけではありません）。
-  **表示列の設定：** 表示設定画面の [列] タブを表示します。列の設定については「[設定] メニューの [表示設定] > [列] タブ」をご覧ください。
-  **タイムバー表示 / 非表示：** サウンドの長さを視覚的に表す薄青色のタイムバーの表示 / 非表示を切り替えます。
-  **波形表示 / 非表示：** 波形表示の表示 / 非表示を切り替えます。

● ボリューム調節



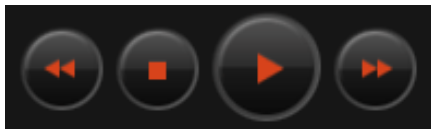
ボリュームスライダでボリュームを調節できます。

● ディスプレイ



再生中のサウンドのタイトルやタイムを表示します。マウスオーバー&クリックによって再生位置を調節できます。Ver.3 より波形も表示されるようになりました。

● コントロールボタン



左から、[前のサウンドへ]、[停止]、[再生/一時停止]、[次のサウンドへ] ボタンとなります。「設定」メニューの[再生設定]にて、サウンドを連続再生させることも可能です。



ループ再生切替ボタン

ループ再生機能のオン/オフを切り替えます。

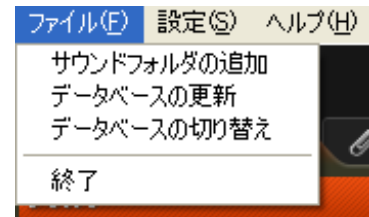


現選択サンプルへ戻るボタン

現在選択されているサウンドに戻ります。

● 「ファイル」メニュー

「ファイル」メニューでは、サウンドフォルダの追加、「データベースの更新」などの基本的な操作に加え、使用する「データベースの切り替え」を行えます。



サウンドフォルダの追加

MUTANT上で管理したいサウンドを含むディレクトリを「MY コンテンツ」に追加します。[新規ディレクトリ追加]をクリックすると、「フォルダの参照」ダイアログが開きますので、追加したいフォルダを選択して、[OK] ボタンをクリック下さい。「MY コンテンツ」にディレクトリが追加されます。

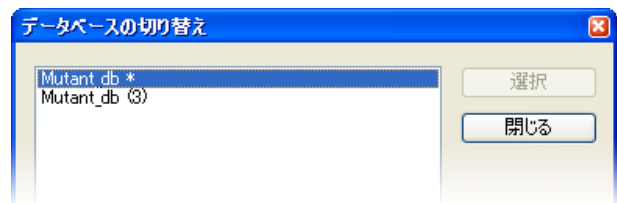
データベースの更新

MUTANT に登録されているサウンドの内容全体を最新の状態に更新します。MUTANTで管理しているサウンドが多いほど、更新に時間を要します。個別のフォルダを更新したい場合には、フォルダツリーエリアから更新したいフォルダの root フォルダ（最も上位に位置するフォルダ）を、右クリック（Control+ クリック）> 「データベースの更新」より行っていただけます。

データベースの切り替え

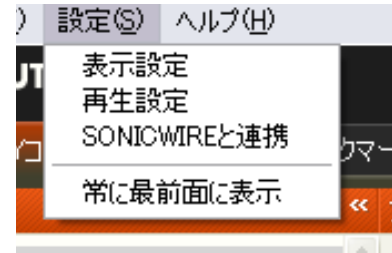
MUTANT で読み込んでいるデータベース（サウンドリスト）の切り替え／新規作成／削除／リネームを行えます。

「My コンテンツ」や「ブックマーク」、「設定」、表示位置に至るまで、様々なシチュエーションにあった各種設定を、手軽に切り替え／管理することが可能です。



● 「設定」メニュー

「設定」メニューでは、項目やシングル効果音／BGMのキーワードなどの表示に関する設定や、再生に関する調整を行うための項目が用意されています。



表示設定

言語設定、ファイル数表示など、表示関連の設定を行えます。

全般	MUTANT の表示言語を日本語 (Japanese)、英語 (English) から選択できるほか、フォルダツリーへのサウンド数表示のオン／オフと方式の選択、波形表示をステレオに変更するためのチェックボックスが用意されています。
列	「サウンドリスト」に表示する項目の表示／非表示、項目列の並び順を設定できます。画面下部の [上へ] ボタン／[下へ] ボタンをクリックすると、選択中の項目列の表示順が入れ替わります。各項目右部「1～3」の「表示順スイッチ」で、未ソート状態の「サウンドリスト」の並び順を設定できます。
拡張子	サウンドリストに表示するファイルフォーマットの追加／削除を行えます。なお、デフォルト設定では、MUTANT で再生可能な「.aif」、「.aiff」、「.mp3」、「.wav」の4種類のみが登録されています。

再生設定

サウンドの再生関連の設定を行えます。Enter で再生を開始した場合に、自動的に次のファイルを再生する場合は「サンプルの自動再生」にチェックを入れます。「連続再生の間隔」で、サウンド間の無音時間を調整できます。「0」ミリ秒に設定することで、サウンドを継ぎ目なくスムーズに試聴いただくことが可能です。

SONIWIRE と連携

SONICWIRE でシングル効果音／BGM を購入しているユーザー様専用の項目です。SONICWIRE へご登録の E メールアドレスとそのパスワードを「E メール」、「パスワード」に入力して、サインインすることで、MUTANT に読み込んでいる、シングル効果音／BGM に、キーワード／説明文などが表示されるようになります。

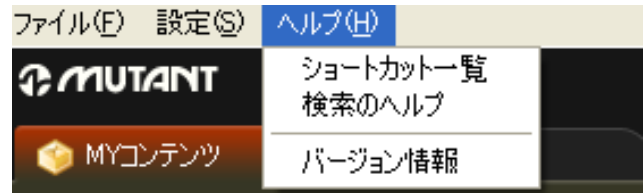


常に最前面に表示

MUTANT が、常に他のソフトやブラウザの上に表示されるようになります。再度選択することで最前面表示を解除できます。

● 「ヘルプ」メニュー

ショートカット一覧、検索に関するヒント、バージョン情報を閲覧可能です。



[ショートカット一覧]

MUTANT に用意されているショートカットの一覧を表示します。

機能	ショートカットキー	
	Windows	Mac
サウンドの再生/停止	スペース	
次(前)のファイルへ移動	矢印キー	
次(前)のフォルダへ移動	PageDown / PageUp	
ループ再生のオン/オフ	L	
ブックマークに登録	B	
名前の入力	N	
テンポの入力	P	
キーの入力	K	
楽器の入力	I	
ジャンルの入力	G	
ユーザーメモの入力	M	
ユーザータグの入力	T	
次(前)の編集項目へ移動	Tab (Shift+Tab)	
複数ファイルの選択	Shift+ 矢印キー	
全ファイルの選択	Ctrl+A	command+A

フォルダツリーの操作

機能	ショートカットキー	
	Windows	Mac
次(前)のフォルダへ移動	↑ ↓ 矢印キー	
子(親)フォルダへ移動	← → 矢印キー	
サウンドリストへ移動	Enter	

サウンドリストの操作

機能	ショートカットキー	
	Windows	Mac
次(前)のサウンドへ移動	矢印キー	
フォルダツリーへ移動	Esc	
サウンドの再生	Enter	

[検索のヘルプ] : サウンド検索機能に関するヘルプを表示します。

[バージョン情報] : MUTANT のバージョンを表示します。

MUITANT 3.0.2
オペレーション・マニュアル日本語版

2013 © Crypton Future Media, Inc. 2013/Jul issue

本書の一部またはすべてを、クリプトン・フューチャー・メディア株式会社に無断で複製、複製、転載、翻訳する事を禁じます。内容は予告無しに変更される場合があります。本書に記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。



国内販売元：クリプトン・フューチャー・メディア株式会社
ホームページ：<http://sonicwire.com>